

北京アジア課長

()

政第 4234 号

昭和

昭和 48 年 9 月 7 日

外務大臣 殿

在大韓民國
後宮大使



(件名)

第 6 回 韓國人原爆犠牲者慰靈祭

引用公・電信
日付・番号

9月6日午前11時 ソウル特別区鐘路区熙志洞

の曹溪寺において 第6回 韓國人原爆犠牲者

慰靈祭 執行委員会(執行委員長 趙判石)主催で同

慰靈祭加佛式を行なわれ、会衆約 200 名

付属添付 付属空便(行) 付属空便(DP) 付属船便(貨) 付属船便(郵)

本信送付先:

本信写送付先:

省内写配布希望先:

1631



本使より花輪を献じ、また森田をして参列
せしめられた。式終了後、別添の決議文が決
議された。決議文中、1~5^(項)は昨年のと
ほぼ同称であるが、6、7^(項)は今年新たに
付加されたものである。

決議文

我々は核兵器に~~よ~~り地球上における
最^も大量虐殺の惨禍を身をもって
体験し、その犠牲になつたため、これに
対する被害補償の権利貫徹と~~今後~~^{今後}
~~は~~このように不幸な悲劇が我等の
~~子孫~~と全人類に再びくりかえされ^{ること}
を防止せんが爲に~~次の~~^{次の}とあり~~の~~決議する

一、我々は、核兵器戦争が人類の滅
亡を招来する~~恐れ~~^{恐れ}があるためその
製造と使用は勿論、その実験に

対しては決死反対する。

二、我々は朴大統領の七、四南北平和

統一共同聲明を絶対支持する

三、我々は日本軍国主義侵略戦争に

強制館に動員された原爆の犠牲者

となつた二重三重の被爆被害者で

ある~~被害者~~^の日本政府にこれに対する

被害補償を強力に要求する

四、我々は「原爆後遺症の特異存在を

存するが早く

認識し~~早急に対処すべし~~援護法及び

救護対策を樹立してくわするに」とも

わが政府への~~要~~訴^え ~~る~~

五. ~~我々~~ 核兵器製造反対と平和建

設運動は 国家とか政治理念を

超越した人類の共同繁栄のための

崇高な平和運動であるので ~~我々は~~ ~~我々~~

自覚自派の偏党偏派の宣伝に

かたまって分裂している現状を痛嘆し、

今後 ~~本から我々~~ 一致団結した統一^{され} ~~一致~~

強力なる世界的平和運動になるこ

とを執望する

六. ~~我々~~ 第二次大戦終結の犠牲とな

って世界人類救済ののろしと存~~した~~た

韓国人被爆~~者~~ ~~と~~ ~~飛~~ ~~石~~ ~~を~~ ~~射~~ ~~つ~~ ~~た~~ 鹿島

の慰霊碑が本川橋 橋~~上~~に、~~射~~
とつ~~た~~ ~~水~~

は待遇~~を~~受~~て~~いることは ~~聖~~ ~~地~~ ~~ま~~ ~~で~~

も無惨な差別待遇をする證~~明~~ ~~と~~ ~~い~~ ~~え~~ ~~ら~~ ~~れ~~ ~~て~~ ~~い~~ ~~る~~

~~の~~ ~~こ~~ ~~と~~ ~~は~~ ~~全~~ ~~韓~~ ~~國~~ ~~民~~ ~~を~~ ~~侮~~ ~~蔑~~

する痛憤すべきこと^{である。} ^{我々は} ~~は~~ ~~本~~ ~~国~~ ~~の~~ ~~政~~ ~~府~~ ~~は~~

~~加~~ 即刻平松公園内に移転する場

所を準備~~す~~ ~~る~~ ~~に~~ ~~は~~ ~~強~~ ~~力~~ ~~に~~ ~~要~~ ~~す~~ ~~る~~

する

七 ~~我~~ ~~等~~ ~~が~~ ~~犠~~ ~~牲~~ ~~と~~ ~~な~~ ~~っ~~ ~~た~~ ~~聖~~ ~~地~~ ~~を~~ ~~論~~ ~~じ~~ ~~る~~ ~~の~~

（であるか、ゆえらば）

5

（戦争の道義とあって悲惨な

一生を^骨身に^しめて感^{いた}ら^ぬで、平手

運動に生命を^として積極^参與

するつもりであり、被害補償及^び

特別^加援護法の制定^が得^られ^なけ

れば、韓国全被爆者は廣島平手

公園に集結して全世界人類平手

萬歳を唱えて自決する覚悟をする。

一九七三年九月六日

韓国原大暴被害者一同

右代表 趙判石

決議文

우리는 核武器로 因하여 地球上에서 最大 大量虐殺의 慘禍를 蒙고 體面하고 二
犧牲이 되었음으로 이에 對한 被害補償의 權利實現과 完으로 이룩한 不幸한 悲劇
이 우리의 後孫과 全人類에 또 다시 되풀이 되지 않게 防止키 爲하여 아래와 같
이 決議한다

一 우리는 核武器戰爭이 人類의 滅亡을 招來할 憂慮가 甚重으로 그 製造와 使用
은 勿論 그와 實驗의 對해서도 決死反對한다

二 우리는 北大統領의 七四南北和平統一夫兩聲明을 絶對支持한다

三 우리는 日本 軍國主義 侵略戰爭의 結果로 動員되어 原爆의 犧牲을 當한 二重

三重의 被害被害者으로서 日本政府에 以て 對한 被害補償을 爲力히 要求한다

四 우리는 原爆後遺症의 特長한 病을 認識하고 早速한 時日內에 援護法 및 救護
對策을 制定할 것을 呼號한다

五 우리는 核武器濫用 反對와 平和建設運動은 國家나 政治理念를 超越한 人類의
共同繁榮을 爲한 崇高한 平和運動임으로 一個 自衛 自強의 倫理의 宣傳

에 先우쳐 分裂되어 있는 現狀을 痛嘆하며 앞으로는 一致團結을 統一의인 爲力

한 世界的 平和運動이 될 것을 熱望한다

六 우리는 第二次大戰終結의 犧牲이 되어 世界人類救濟의 爲를 위하여 韓國人被爆
犠牲을 모신 廣島의 慰靈碑가 本川橋(平島)가 되어서는 橋頭에 戰績을 받고 있

음은 魂靈의 까지 妥協한 差別待遇를 하는 證左임에 이는 韓國全國民을 悔淚
하듯 痛憤할 일이니 日本政府는 即刻 平和公園內에 移轉할 場所를 마련하

것을 爲力히 要求한다

七 우리는 犧牲의 怨靈은 勿論이 아니라 戰爭의 道具가 되어 悲慘한 一生을 卍하리
게 되었음으로 平和運動의 生命을 養고 積極參與할 것이며 被害補償 및 特別援護

法의 制定을 望지 못하면 韓國全被爆者는 廣島平和公園에 集結하여 全世界人類
平和의 爲를 부르르고 誓死을 覺悟를 한다

一九七三年 九月六日

韓國原爆被害者一同

石 判